

岡山県真庭市蒜山で一泊二日の親子キャンプを行いました。計4組の親子が参加してくれて、学院の先生、生徒、ボランティアを含め計22名で実施しました。午前中に蒜山にあるホテルに集合し、昼食を済ませた後、雪遊びをしました。(年末に降った雪がまだまだ残っていて良かったです)子ども達も、普段なかなか見ることのない雪に大はしゃぎでそりすべり、雪合戦、かまくら作り等をして目いっぱい遊びました!夕方ごろ、牧場の見学をさせていただきました。餌やり体験や、ジャージ牛の子牛を見せてもらいました。

夕飯は、ジンギスカンを皆で食べました。雪遊びで皆お腹を空かせていたのもあり、蒜山の本場のジンギスカンは噛み応えがあり、美味しかったです!夕飯の後は、子ども達は賑やかにゲーム大会をして、お風呂の後就寝となりました。

翌日は、オカリナの絵付け体験に挑戦しました。オカリナの形状を考えながら絵を描かないといけなくて難しいですが、周りを観察していると皆それぞれ器用に作っていました。

お昼頃に、蒜山から湯郷まで移動しそば打ち体験をしました。蕎麦打ちは工程がたくさんありとても新鮮でした。体験が終わりお腹が減ってきた頃に、作った蕎麦を調理してもらいグループ毎に自分達が打った蕎麦を楽しく食べていました。

この後、終わりのあいさつをしてから解散となり、二日間に渡った親子キャンプは終了となりました。

参加してくれた親子、生徒、ボランティアの皆さんお疲れ様でした。



現地集合ということもあり、父親にも参加してもらおうきっかけになったので、よかった。「大勢の知らない人が来た!」と言い、本人がなかなか参加しなかったが、それでも受け入れてくださるため私としてはガミガミ言わずに、それでいいんだと受け止めることができた。また、以前とは違い、時間がかかっても自分で決めて「行く」と言うことができ、成長を感じることができた。今までに経験のない牧場体験は「こわい」と言いながら子牛にミルクをあげたり、草をあげたり、積極的にできたのでよかった。今は、すごく悩んで相談をしないといけなくてという感情がないので特に相談はなかったが、いつでもそばにいてくださるのはありがたいな、と感じている。時間の流れがゆったりで、みんなに合わせるのが嫌な子どもにとっては、自由な感じがこちよく感じた。

先生方、ボランティアの方、在校生の方々がとても理解があり優しく過ごしやすいかったです。参加した子どもたち全員とても楽しんでパニックをおこす子ども一人も見なかった。先生方は「無理強い」をせず子どもたちを理解してくれていました。その上で、一緒に楽しんで学ばせてくれました。子どもたちはそんな中で牧場見学、オカリナ作り、そば打ち体験で、さわって、作って、考えて、嗅いで…たくさん頑張っていて感動しました。今回のキャンプに参加できて本当に良かったです、ありがとうございました!

雪という冬にしか体験できない遊びができて本人も満足していました。雪遊びの時間も親は疲れましたが、子どもにとってはちょうど良かったです。先生やスタッフの方々と一緒にあそんでいただき、家族だけではできない良い経験となりました。宿泊施設も食事も素晴らしい子どもにとってマナーが学べて良かったです。オカリナ作りやそば打ちも初めての経験で大人も楽しかったです。個人ではなかなかできない体験ができとても感謝しております。また先生やスタッフの方にも暖かく見守っていただきありがとうございました。在校生のお兄さんともお話ができたことも勉強になりました。

